



編集後記

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-04-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/00017969

編集後記

第18号をお届けします。今号は、研究論文4編の掲載となりました。査読の労を執られた先生方には、ありがとうございました。また、今号も英文チェックを快くお引き受けいただいた楊眞淑先生、徳永アン先生にも、篤く御礼申し上げます。

事前にお知らせしていたとおり、『人間社会学研究集録』は今回が最終号となります。2005年度の創刊号より、多くの大学院生にご投稿いただきました。また、18年間の間には、創刊にご尽力された先生、査読や編集に関わられた先生など、すでにご退職された方も含めて、多くのお力添えをいただきました。

僭越ながら、これまでにご投稿いただいた大学院生や先生方、査読・編集に関わられた方々、この雑誌を（オンラインでも）手に取り読んでいただいたすべての方々に、心より御礼を申し上げます。

『人間社会学研究集録』は、旧大阪府立大学の人間社会学研究科によって創刊され、主として大学院生の研究発表の場として、また、査読コメントや論文修正プロセスを通じた大学院生に対する教育の場として、役割を果たしてきました。

大学統合により大阪公立大学が発足し、人間社会学研究科は、人間社会システム科学研究科を経て、現代システム科学研究科となりました。言語文化学、人間科学、社会福祉学、という3分野の大学院生を中心とした雑誌を継続することは難しくなりました。

とはいえ、大学院生の研究発表の場、教育の場がなくなるわけではありません。今後は、『言語文化学研究』『人間科学』『社会問題研究』など各分野が刊行している紀要や、その他の関連するセンター紀要などにご投稿ください。

また、学内の紀要に限らず、積極的に学会誌などに投稿し、みなさんの研究の成果を広く学外に発信していかれることを期待しています。

森岡 次郎